

(基本目標5) 市民みんなの協働で、だれもが環境保全に参加するまち

1. 環境教育

1-1 越谷生物多様性子ども調査

平成24年度から始まった越谷市独自の指標生物調査です。この調査では、子どもたちが学校やビオトープ周辺のトンボの生息状況を調べ、活動を通して越谷市の環境の現状について知り、調査結果を元に生きものにとってやさしいまちづくりについて考えます。令和元年度の調査では越谷市内の小学校で、トンボの成虫とヤゴ合わせて24種が確認されました。

各小学校におけるビオトープの整備状況

整備年度	改修年度	学校名	面積 (㎡)
平成4	令和元	大袋東小学校	900
平成7	平成28	弥栄小学校	400
	平成28	東越谷小学校	400
平成8	平成28	南越谷小学校	800
平成9	平成29	川柳小学校	250
平成10	平成29	桜井小学校	200
平成11	平成29	西方小学校	300
	平成30	蒲生南小学校	200
平成12	平成30	花田小学校	450
平成13	平成30	大袋北小学校	300
平成15	令和元	千間台小学校	125
	令和元	桜井南小学校	—
平成16	令和2	新方小学校	450
平成19	令和2	城ノ上小学校	615
平成25	令和2	増林小学校	18

※上記に掲載のない小学校についても、コンテナ等を利用した簡易なビオトープが設置されています。

※小学校以外では平方地区に自然観察林が、大吉調節池には野鳥保護ゾーンが設置されています。また、大相模調節池には市民団体が管理を行っているビオトープが整備されています。

※川柳小学校については校舎増築のため、令和元年度でビオトープが廃止されています。

1-2 自然観察会・身近な生物調査

市では越谷市内に生息している生物の観察・調査や自然に親しんでもらうため、自然観察会等を開催しています。また、市民団体が行う観察会にも協力しています。

○大相模調節池生物調査

元荒川及び中川と接続されている大相模調節池に生息する生き物の観察のため、NPO法人越谷ふるさとプロジェクト、埼玉東部漁業協同組合、埼玉県水環境課と協力し水生生物調査を実施しました。

日 時：令和2年9月25日（金）

場 所：大相模調節池ビオトープ周辺



確認された生物

【魚類】

No.	種名	科名	採取数	備考
1	ニホンウナギ	ウナギ科	8匹	
2	ヌマチチブ	ハゼ科	多数(100匹以上)	
3	ブルーギル	サンフィッシュ科	2匹	特定外来生物

【甲殻類】

No.	種名	科名	採取数	備考
1	モクズガニ	モクズガニ科	10匹	

【その他】

No.	種名	科名	採取数	備考
1	ヒメタニシ	タニシ科	多数(100匹以上)	

※過去に確認されたスズキ、マハゼ、ナマズ、モツゴ、カムルチー、モツゴ、テナガエビ、スジエビ、クロベ
ンケイガニ、タイワンシジミ、ヌマガイ、ミシシippアカミミガメ、クサガメは、今回の調査では確認されま
せんでした。



○久伊豆神社の社寺林を見よう！

(第30回ECO勉強会)

日時：令和2年9月12日(土) 10:00~12:00

場所：越ヶ谷久伊豆神社、越谷アリタキ植物園

参加者：27名

越ヶ谷久伊豆神社は、創建された年代は不詳ですが、平安中
期から信仰を集める神社です。

数多くの文化財や、貴重なスダジイなどを残す社叢を有し、
文化的・歴史的に価値の高い場所です。

久伊豆神社禰宜、アリタキ緑の会、越谷市環境推進市民会議委員の案内の元、普段は一般開放されて
いない本殿裏の社叢と越谷アリタキ植物園を見学しました。



1-3 出前授業・環境講演会など

市では地域や小学校等を対象に出前授業や環境講演会を開催しております。令和2年度は、6回実施し、460名が参加しました。

令和2年度 環境授業・環境講演会実施内容

実施日	対象者	参加人数	テーマ
9月10日	越ヶ谷小学校5年生	130	「地球温暖化について」 「SDGsについて」
9月10日	越ヶ谷小学校6年生	141	「SDGsについて」
9月15日	弥栄小学校5年生	93	「越谷市の地球温暖化対策」 「越谷市の自然環境」 「新方川の水環境」
9月19日	ヒマワリ子どもエコクラブ	6	ぼくらは水質調査隊
10月9日	大間野小学校4年生	94	綾瀬川の歴史と水環境について
10月16日	出羽小学校2年生	120	出羽小学校生き物調査

※上記の他、各小学校で実施している生物多様性子ども調査の授業に、市の職員が参加し、環境サポーターと共に学習支援を行っています。

1-4 川をめぐる子ども体験バスツアー

平成28年から越谷市内を流れる川とつながる地域を訪問し、水と自然環境について体験的に学習することを目的に、市内の小学生を対象に「川をめぐる子ども体験バスツアー」をNPO法人越谷ふるさとプロジェクトと共催で実施しています。令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止になりました。

1-5 児童館ヒマワリの環境学習事業

児童館ヒマワリのテーマ「生物と環境」には、子どもたちが人と自然の調和や動植物を慈しみ生命を尊重する心もち、科学する心を培っていくという願いが込められています。また、こどもエコクラブ活動の推進により、地球環境を保護するなど、環境形成者としての実践力を育成することをねらいとしています。令和2年度末現在、6クラブ1588人が登録を行っています。

○主な実施事業

①科学にひたるひととき in越谷 2020

科学に興味をもつ子どもが、大人を含めて楽しめるような本格的な科学教室を開催し、科学に対する興味関心をさらに高めることをねらいとしています。

テーマ	開催日
〈吹き矢で学ぶ力学〉－プラトンボも作って飛ばそう	7月23日(木)

②わくわく科学教室

学校では経験できない生物の観察やいろいろな科学実験、自然を生かしたものづくり等を行いながら、自然や環境も含めた様々なことを学び、科学への興味・関心を高めることをねらいとしています。

回	月	日	曜	内 容
①	4月	19日	日	植物で染物に挑戦Ⅰ（春）
②	7月	5日	日	昆虫トラップ作戦！
③		18日	日	カブトムシの飼い方教室
④		19日	日	カブトムシ標本づくりに挑戦Ⅰ（2回講座） ※定員 10名
⑤		26日	日	いい声で鳴かそう！スズムシ教室
⑥	8月	1日	土	紫外線ビーズストラップとお花のバーバリウムづくり
⑦		5日	水	世界のカブトムシ
⑧		10日	月	高分子ポリマーで植物インテリアを作ろう
⑨		16日	日	化石のレプリカをつくろう
⑩		23日	日	カブトムシ標本づくりに挑戦Ⅱ（2回講座） ※定員 10名
⑪	9月	13日	日	いろいろなスライムを作ろう！
⑫	10月	18日	日	科学の不思議～『シュワシュワ』バスボム作り
⑬		25日	日	クリスタルソープで宝石せっけんをつくろう！
⑭	11月	22日	日	粉雪の降るスノードームをつくろう
⑮		29日	日	秋の紅葉の和紙作り！
⑯	12月	5日	日	キラキラリースでクリスマスをお祝いしよう
⑰		13日	日	すてきなクリスマスキャンドルをつくろう ※親子 12組
⑱		22日	日	「紙すき」の体験をしよう～和紙風の年賀状づくり～
㉓	2月	7日	日	アクアリウムで素敵なインテリア
㉔		21日	日	生物標本でアクセサリーをつくろう（封入標本）

③ヒマワリこどもエコクラブ

米作りを通し、健康・水・生物などの関わりから環境について考え、一人ひとりの環境保全に対する意識を高めることをねらいとしています。また、異なる学校のクラブ員相互の交流を図っています。（全10回）

2. 環境保全活動

2-1 越谷市環境推進市民会議

(ア) 組織の概要

越谷市環境推進市民会議は、地球環境の復元能力を超えた人間活動により、私達人間を含めた生物の生存が脅かされている状況を認識し、自然豊かな恵のある地球環境を維持・改善して次世代に受け継いでいくため、市民参加により策定された越谷市環境管理計画に基づいて、市民・事業者の各主体が行う環境保全活動の事業を支援していくことを目的として、平成13年に設立された市民団体です。会長以下役員が置かれ、3つの委員会を中心に活動が行われています。令和2年度末現在、団体会員42団体、個人会員25名が参加をしています。

(委員会)の名称と活動内容

総務広報委員会：越谷市環境大会、勉強会などの企画、エコニュースの編集発行

自然環境委員会：こしがや緑のオアシスの調査・推薦、市内の自然環境調査

普及事業委員会：エコ事業所宣言・環境ファミリー宣言・緑のカーテンの普及啓発活動、会員の募集

(イ) 越谷市環境大会

越谷市環境大会は、越谷市環境推進市民会議と越谷市が、「市民・事業者の各主体が行う環境保全活動の事業を支援していく」ため、市民団体や、事業所、関係機関などに参加を呼びかけ、毎年開催をしています。

例年、会議室で行っていましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、以下のとおり動画配信を行い開催しました。

日時：令和3年3月15日(土)～3月25日(木)

配信内容：・越谷市環境推進市民会議会長からのメッセージ(サイト上の文面)

・講演動画(各20～30分)

① 「新しい生活様式と廃棄物」

講師・NPO法人 持続可能な社会をつくる元気ネット 理事長 鬼沢 良子 氏

② 「埼玉県における気候変動影響と適応策」

講師・埼玉県環境科学国際センター 研究企画室長 嶋田 知英 氏

・講演に関する資料(パワーポイント資料 pdf 等)

・環境管理計画年次報告へのリンク

(ウ) ECO 勉強会

越谷環境管理計画に基づく施策の実現に向け、市民、事業者、環境活動団体、教育機関などとのつながり(連携)を深め、定期的に情報交換・意見交換などを行う機会として、平成25年度より開催しています。令和2年度は2回開催しました。

令和元年度 ECO 勉強会実施状況

月日	回(通算)	勉強会名	参加人数
5月30日	第29回	さくら並木をカミキリから守る！ -草加の防除事例 市民と行政の協働-	中止※
9月12日	第30回	久伊豆神社の杜叢とアリタキ植物園を見学しよう！	27名
12月10日	第31回	越谷市環境管理計画について学ぼう！	7名

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止となりました。

2-2 こしがや環境サポーター

市民や団体、教育機関等における環境配慮活動等への協力、支援を進めながら地域における自然環境保全、普及啓発活動を幅広く推進していくため、越谷市では、登録制による「こしがや環境サポーター」制度を平成27年度から開始しました。サポーターとして登録された方は、地域や学校などの求めに応じ、環境イベントへの協力や、学校の環境学習への支援を行っています。

○令和2年度末現在登録数：市民サポーター44名、学生サポーター2名、企業サポーター1社

令和2年度活動内容

活動名称	内容	実施日	参加者
越谷市いきもの調査 2017-2020 (第4回春期)	指標生物30種の発見状況報告	4月1日～6月30日	19名
フジバカマ保護活動	フジバカマ自生地にて除草作業	6月18日	6名
オオオナモミ除去活動	葛西用水でのオオオナモミ除去と清掃、キタミソウの観察	10月3日	6名
コシガヤホシクサ栽培への協力	種子採取	11月16日	2名
北越谷第五公園ビオトープ管理	ゴミ拾い、枯葉の回収	12月22日	9名
環境サポーター交流会※	年度事業報告と次年度事業計画説明	2月7日	43名
キタミソウ観察会 クリーン作戦	葛西用水での清掃とキタミソウの観察	2月27日	4名
越谷生物多様性子ども調査支援	トンボ調査学習支援など	通年	延べ60名



※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面による実施



ビオトープ管理活動



キタミソウ保護活動